

下阿多古小学校運営協議会

# コミニ・スクだより



No. 4  
R5. 12. 19



## 待望の稲刈り

### 「あゆつ米」の収穫

10月12日木曜日、待ちに待った稲刈りです。たわわ



に実った黄金色の稲穂を、4・5・6年生が丁寧に刈り取りました。その刈り取った稲を、幼稚園児・1・2・3年生が両手いっぱい抱えて、はざまでせつせと運びました。稲をはざへ掛ける作業も、高学年が担当しました。青葉会の皆さんには、稲の刈り方を指導していただき、また、ボランティアの方々には、時間内に終了できるように刈り取りのお手伝いをしていただきました。大きなお力を貸していただきありがとうございます。



了できるような刈り取りのお手伝いをしていただきました。大きなお力を貸していただきありがとうございます。ありがとうございました。

### ボランティアの方々に 稲刈りインタビュー

《幼小PTAさん》



毎日食べているお米がどのようにして作られるのか、一年を通して

体験できるということは、子供たちにとって、とても大切な学びであると実感しています。下阿多古小学校にとって、自慢できる地域学習であると胸を張って言えるのではないのでしょうか。

《幼小PTAさん》



自分が在校生の頃に体験した米作りに、親となった今また参加する

ことができ、とても嬉しく思っています。学習活動として現在まで、継承し続けてくれた下阿多古小学校の先生方に、感謝を伝えたいです。

《下阿多古幼稚園 園長先生》



今回初めて稲刈りを体験しました。「心から楽し

い」、「心からワクワクする」、そんな気持ちになれるのは、すばらしい事です。子供たちが小さい時から学べるこの経験こそが、下阿多古小学校の貴重な宝であると思います。

《青葉会 鈴木完一さん》



10年以上米づくりに携わってきました。貴重な

体験を学習活動として傳承していくために、今後の担い手となる後継者の育成について、みんなで真剣に考えて欲しいと思っています。



学校運営協議会で熟議したことを、学校支援コーディネーターが地域の方へとつなぎ実現した、学習支援の活動内容を掲載しています。

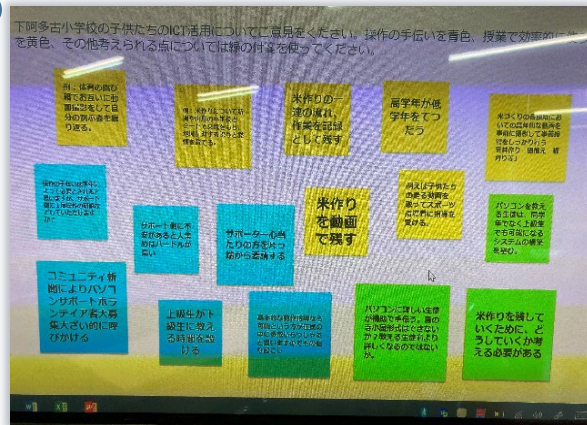
### 第3回学校運営協議会開催

11月17日金曜日、今年3回目となる学校運営協議会が開催されました。今回は、協議会発足から初めてタブレットを使用した熟議を行いました。子供たちが日常タブレットを用いて、どのような授業を受けているのかを理解実践すると共に、今後どのような支援が必要



よい支援を考えていきます。また、今後この意見を元に熟議を行い、子供たちや先生方へのよりよい支援を考えていきます。

要で、どのようにICTを活用していけばよいかを、タブレット上で意見を出し合



学校のホームページからでも、子供たちの活動が見られます。

<https://www.city.hamamatsu-szoo.ed.jp/shimoatago-e/>



ホームページ  
QRコード



### \*\*\* 令和5年度 学校運営協議会委員 \*\*\*

氏名	住所
(会長) 野澤 講一	両島
(副会長) 大石 欽也	石神
坪井 道男	青谷
出野 光雄	緑恵台
大栗 智恵	緑恵台
内山 達也	両島
新井恵美子	緑恵台
市川 紀史	浜北区於呂
大石 敏也	石神
武田あゆみ	上野

地域の行事が執り行われる中、迷惑を顧みず幾度となく、協議会委員の者より、「応援団募集」のお声をかけさせていただいております。花壇の水やりから、草取り・草刈り、行事や授業のサポートなど、子供たちへの地域ならではの支援を必要としています。みなさまの貴重なお時間を子供たちのために使っていただけないでしょうか？ ご興味がおあ

りの方は、お近くの、又はお知り合いの協議会委員にお尋ねください。詳しいお話をさせていただきます。もちろん学校でも対応しています。いつでもご連絡お待ちしております。

### 「あゆっ子供応援団」募集のお願い

下阿多古小 TEL : 926-3511  
(学校支援コーディネーター) 武田 沖  
(CSディレクター)